



「スイ!水!すい!」 8月3日、4日に決定

ソーラーボート大会とスケールボートフェスティバル参加者募集

今年で6回目となる「水郷柳川夏の水まつり〜スイ!水!すい!」を8月3日(土)、4日(日)に開催します。この催しは、柳川の掘割を活用して、市民の皆さんが水とふれあうことで、水の大切さを知ってもらおうと毎年企画。大人気の「水上ゴザばしり」や水上をはねて進む「アクアスキッパー」、「うなぎのつかみどり」など、水と親しむ楽しいイベントが盛りだくさん。今年は、前年のイベントに加え、さらに楽しく水とふれあえる新たなイベントを現在計画中です。

また、今年で18回目を迎える柳川ソーラーボート大会やスケールボートフェスティバルも同時開催。皆さんの参加をお待ちしています。

■柳川ソーラーボート大会参加者募集

太陽エネルギーの有効利用と水辺環境の保全を目指す大会です。ソーラーボートで川下りコースを1周してタイムを競う周回レースと、150mの区間に不規則に浮かべたブイを縫うように走りタイムを競うスラロームコンテストなどが行われます。

●申込期限 5月22日(水) 必着

●申込方法 水郷柳川の水の祭典実行委員会に問い合わせるか、柳川ソーラーボート競技会の公式サイト (<http://www.yanagawa-solarboat.com/>) をご覧ください。

■柳川スケールボートフェスティバル参加者募集

スケールボートは精巧に作られた船やヨットの模型です。当日は、実際に水に浮かべて無線で操縦する水上航行や船の展示などが行われ、ライトや汽笛など細部までこだわった自慢のボートが披露されます。あなたの自慢の船で参加してみませんか。

●申込期限 6月28日(金)

●申込方法 住所、氏名、電話番号、船の名称と特徴、

無線の使用周波数を書き、九州スケールボート倶楽部の新谷さんに電子メール (hirorhd@gmail.com) で申し込んでください。

※水郷柳川の水の祭典実行委員会では、ボランティアスタッフや協賛を募集しています。詳しくは、同実行委員会事務局まで問い合わせてください。

問い合わせは、同実行委員会事務局(市企画課内、☎77・8423)まで。



災害発生時の物資供給体制



災害に備え物資供給の協定書を締結

市は、風水害や地震などが発生したときに救援物資の供給を受けるため、市内の2つの民間事業所と「災害時における物資の供給等に関する協定書」を締結しました。今回、食糧をはじめ救援物資を安定的に供給できる事業所と協定を結んだことで、災害時に避難所などへ、これまで以上に早く必要物資の供給が可能になりました。協定を結んだ事業所は次のとおりです。

●協定を結んだ民間事業所

株式会社マミーズ、柳川農業協同組合

問い合わせは、市安全安心課(☎77・8153)まで。

コミュニティバスの運行が一部変更

5月13日(月)から一部ルートの変更とバス停を追加

市が運行しているコミュニティバス「べにばな号」の運行内容を、5月13日(月)から一部変更します。変更がある路線は、「蒲池線ひがしルート」、「昭代線」、「両開線ひがしルート」、「両開線にしルート」、「大和線みなみルート」です。

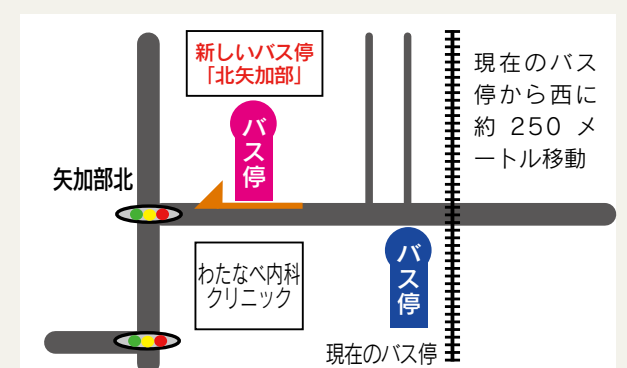
今回の運行内容変更のため、バスが停車する時刻が変わるバス停があります。新しいルート図と時刻表は、柳川庁舎3階企画課や大和・三橋庁舎市民サービス課、水の郷1階の市社会福祉協議会で配布。なお、利用料金は、これまでどおり1回の利用ごとに100円(小学生未満無料)です。バスはどなたでも利用できます。

市は、より便利な公共交通の実現を目指し、コミュニティバスの運行内容について、利用者の声を聞きながら定期的に見直しています。今後も、改善や見直しに努めていきますので、意見をお寄せください。

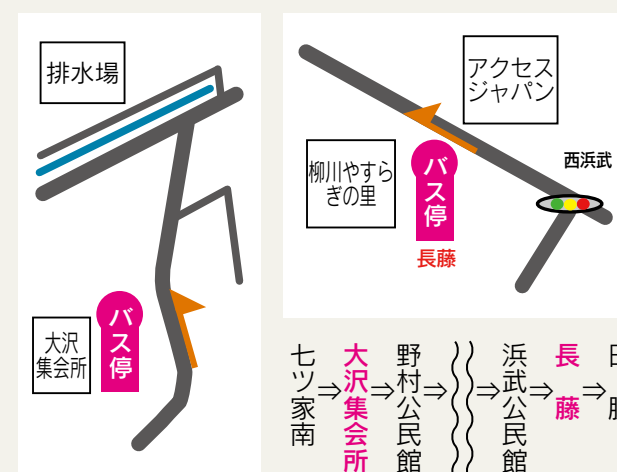
また、市はバスのルートや利用方法などについての出前講座を実施しています。ぜひご利用ください。

問い合わせは、市企画課企画係(☎77・8423)まで。

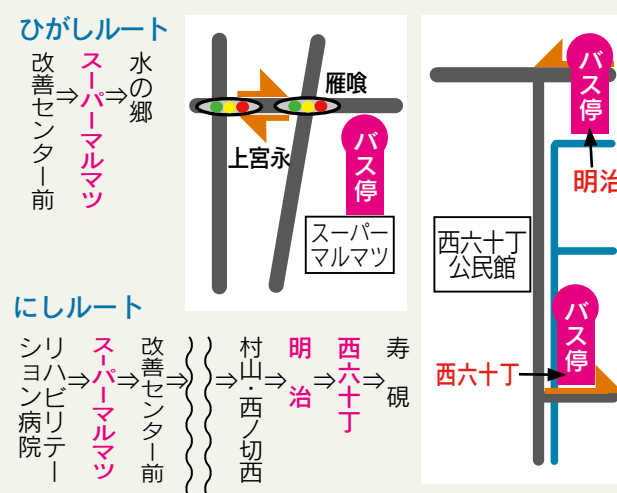
■蒲池線 ひがしルート:「北矢加部」バス停の位置変更



■昭代線 「大沢集会所」、「長藤」のバス停追加



■両開線 ひがしルート:「スーパーマルマツ」のバス停追加 にしルート:「スーパーマルマツ」、「西六十丁」のバス停追加



■大和線 みなみルート:「徳益」、「四十丁公民館前」、「江島」、「南二重北」のバス停追加

